

製品名: リン酸化 AKT1 (Thr450) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02836**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 56 kDa; Observed MW: 56 kDa

抗原情報

遺伝子名	AKT1
別名	AKT1; PKB; RAC; RAC-alpha serine/threonine-protein kinase; Protein kinase B; PKB; Protein kinase B alpha; PKB alpha; Proto-oncogene c-Akt; RAC-PK-alpha
遺伝子 ID	207
SwissProt ID	P31749
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

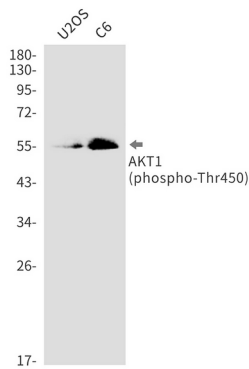
背景

Akt (PKB または Rac と呼ばれる) は、生存とアポトーシスの制御において重要な役割を果たします。このタンパク質キナーゼは、インスリンや様々な増殖因子・生存因子によって活性化され、PI3 キナーゼを介したワートマンニン感受性経路で機能します。Akt は、リン脂質結合と PDK1 による活性化ループの Thr308 のリン酸化、およびカルボキシ末端の Ser473 のリン酸化によって活性化されます。

研究分野

神経科学

画像データ



Phospho-AKT1 (Thr450) 抗体を使用した、U2OS、C6 溶解物中の Phospho-AKT1 (Thr450) のウェスタンブロット分析。